

令和元年7月2日



# 協議会だより

足立区立第十二中学校  
開かれた学校づくり協議会  
会長 野々村 誠



委嘱状を教育委員 日比様から受け取る 野々村会長

令和元年度開かれた学校づくり協議会は、各自治会長、同窓会、校長、副校長、PTA 顧問、PTA など、28 名の委員で活動を行います。6月18日に第1回の開かれた学校づくり協議会を開催し、今年度の活動方針を決めました。

## 1 開会の言葉 荒川 泰男 副会長

ただいまより、第1回の開かれた学校づくり協議会を開催いたします。新しい委員を迎え、十二中ならではの新しい取り組みが生まれていけば良いと思います。今年度もよろしく願いいたします。

## 2 委員委嘱 足立区教育委員会 学校支援課 学校地域連携担当 日比 守彦様

教職員を取り巻く環境、その多忙さが問題視されています。勤務時間を改善し、先生方の負担軽減のため『自動音声応答装置』・『一斉退校日』を設置いたします。ゆとりをもって生徒たちに接していただく趣旨です。詳しくはHP、学校からの案内をご覧ください。地域の方にご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、ご理解いただきたいと思ひます。よろしく願いいたします。

## 3 校長挨拶・趣旨説明 上岡 祥邦 校長

子どもを健全に育てていくうえで、学校・家庭・地域の力を合わせ、子どもたちを見守り、育成していくことが協議会の趣旨です。昔と違い、外でのびのびと遊ばせることができる環境が少なくなっており、子どもたちが体験できる場を大人がつくっていかなければいけないと思ひます。協議会のこれまでの活動を継続し、さらに発展させていければと思ひます。どうぞよろしく願いいたします。

## 4 会長挨拶 野々村 誠 会長

今年度も引き続き会長をお引き受けさせていただきました。よろしく願いいたします。4月より二か月が経ち、生徒たちも運動会や修学旅行といった行事が終わり、またサタデースクールが始まったりと充実した時期を迎えています。十二中生徒のサポーターとして積極的に活動していきたいと思ひます。よろしく願いいたします。

## 5 議題

### (1) 学校経営方針 上岡 祥邦 校長

学校の存在意義とは、親から自立し、一人で生きていける人間になれる力を身に付ける場であると考えています。教科を教えるだけなら塾、もっと言えば AI でも可能です。我々教師の務めは教科を教えるだけでなく、年相応の経験をさせ、社会性を身に付けさせていくことだと思ひます。知・徳・体の教育目標に沿って、生徒を育てたいと思ひます。

### (2) 年間活動計画 野々村 誠 会長

H11年より始めた環境浄化活動は、点から線、線から面へ広がりを見せ、協力者も増えました。サタデースクールもH21年より10年となり、十二中の特徴としてやっていきたいと思ひます。また昨年度から提案のあった防災訓練も、地域より十二中にご案内をしていただきたいと思ひます。

【今後の開催日】

第2回 9月11日(水) 第3回 11月18日(月) 第4回 2月6日(木)

(3) 予算について 田原 好子 副校長

別紙の予算書を参照にて各項目の割り振りを説明。

地域による学校支援・交流活動費に、環境浄化活動のテントを購入する予算を入れています。

(4) 組織編制

【会長】 野々村誠さん

【副会長】 荒川泰男さん、浦山太市さん  
石井隆之さん、上岡祥邦校長

6 部会

各部長選出

7 情報・意見交換

① 吉田委員より、十二中生徒の消火隊についての質問。

(田原副校長)…美術部員4名により消火隊が昨年発隊され、消火訓練にも参加しました。

(野々村会長)…防災訓練では高齢者が多いので中学校でそのような経験ができれば良いし、この地域は水害もあるので子どもたちにも意識をもってもらえたらと思います。また、防災訓練もどのような形がよいのか検討していくとよいと思います。

(荒川副会長)…地域センターの防災訓練は小学校1～4年生と高齢者が中心。どこか拠点があればよいと思います。

(石井委員)…12月1日、中川東小にて7町会ほどで避難所訓練があります。ぜひ中学生にボランティアなど手伝っていただければと思います。

(上岡校長)…十二中消火隊が先細りにならないためにも、部活化も良いです。

消防団の方に指導に来ていただけると、規律や礼儀も学べると思います。

文科省や東京都からも、安全防災教育が強くいわれているため、協議会でもご相談させていただきたいと思います。

② 川井委員より、ボランティア活動の入試での評価についての質問。

(上岡校長)……記入はしているが、昔ほど明確ではなく、個々の高校の判断となっています。評価に関わらず参加してほしいです。

③ 井門委員より、働き方改革が検討されるなど先生方が大変な中、部活動をどう担当していくかについての質問。

(上岡校長)……生徒数により教員の人数も決まってしまうので、今の1年は2年でも5学級にできるなど、生徒数を増やしていきたいと思います。

④ 荒川副会長より、ついていけなくなった生徒の救済措置についての質問。

(上岡校長)……来年度からは特別支援教室ができます。スクールソーシャルワーカーの拠点校でもあり、何らかの支援が必要な生徒も増えているので、個々に対応できるよう努力していきます。

(田原副校長)…サタデースクールの学習ボランティアさんに、水曜日にも来ていただいている、教室にはいれない生徒を個別にみていただいたりもしています。



8 閉会の言葉 石井 隆之 副会長

協議会委員2年目で、PTA 会長として立場も変わりました。時代の移り変わりと共に、生徒たちをどう支援していくのかを協議会の皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。